

# わたしの 妊娠報告書

記載日 28年4月6日

おめでた宣言日	H28年3月
年齢(36)歳	平成(26)年(10)月 結婚
私は (顎微受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴
( )年 ( / )ヶ月
他院での治療歴
なし あり → 内容(自然・排卵誘発タイミング法 / 排卵誘発人工授精)
ASKAでの治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( )回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( )回
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 ( / )回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 ( )回
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST法 ( )回
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( )回
<input type="checkbox"/> 顎微授精 ( )回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

他院で治療中の際はネットで良いと言われるものは試したり、情報に翻弄されました。ASKAに通院してからは中山先生・産護師の方のおっしゃることを説明いただいたことのみを信じていました。ずっと続けていたのは葉酸摂取です。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

結婚前の職場で、職業上不妊に悩む同僚が多かったため、妊活をはじめて2ヶ月でタイミング法を他院で開始。(計7回)その後 AIHを一度するし、妊娠に至らず。主人には全く原因が分からなかったので、AIHを続ける時間が少しつらい感じ、体外受精のため ASKAへ転院。

その準備期間中にエコーで「自然妊娠が難しいかもしれません…(閉腹しているので、あくまで可能性)」癒着を見つけていたため、体外受精への迷いがよくなりました。他のAMHの中、採卵していくべき微小受精の受精卵で妊娠に至りました。

その他(通院・治療費・家族など)

通院…転院前は自宅から徒歩5分でしたが、ASKAは電車とバスを乗りつぎ片道約1時間15分。遠かったです、苦にはなりませんでした。

治療費…結婚退職をしたので不安はありませんが、「夫婦で納得できるまで」と頑張りました。

家族…不妊治療は男性にとって「プレッシャーになり辛い」と聞いたことがありました。が、激務の中で協力をしてくれ、主人には本当に感謝しております。

治療中の方へのアドバイス

---

---

---

---

スタッフへのご意見など

いつも診察の最後に「何かご質問はありますか?」と中山先生から、時間をとて下さり、さいなことでも質向できれいな環境が本当にありがたかったです。また採卵も全く痛くなく(一度無麻酔で採卵した際に)、安心して通院させていただきました。

オリエンテーション・自己注射の説明を担当した藤本看護師にし、採卵前の不安をとり除いて貰いたり、培養士の方から受精結果のTELを頂いた

可  不可

際に丁寧にご説明頂いたり、早朝にまだ準備中にも関わらず、病院前で待っていた私を見て下さり、受付の方が中に入れてくださいたり、皆さまのおかげで、ストレスなく通院できました。出産までは道のりは長ですが、本当にありがとうございました。